



しんとらどお
一般社団法人新虎通りエリアマネジメントを設立
～新橋・虎ノ門エリアの魅力を世界に発信～

独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)は、沿道企業等8者と、平成27年10月30日(金)に(一社)新虎通りエリアマネジメントを設立しましたので、お知らせいたします。

1 経緯・目的

新橋から虎ノ門に至る環状2号線(新虎通り)周辺では平成26年3月の環状2号線の開通を契機に、まちづくりの機運が高まっています。地元のエリアマネジメント活動を担う団体として、同月には新虎通りエリアマネジメント協議会が設立されています。

UR都市機構は、新虎通り周辺のまちづくり、賑わい形成を目的として、環状2号線新橋地区環境・まちづくり協議会や新虎通りエリアマネジメント協議会の会員として活動を行っているところですが、この度、エリアマネジメント活動をより具体的に進めるため、沿道企業等8者と、(一社)新虎通りエリアマネジメントを設立しました。

(詳細別添)



【新虎通り】

2 今後の展開

(一社)新虎通りエリアマネジメントは、新虎通り沿道での国際色豊かなイベントの実施や、にぎわい施設の運営、美化活動などを行うことで、新橋・虎ノ門エリアを東京の国際新都心にふさわしいエリアとする活動を行っていく予定です。UR都市機構は、当該法人の社員及び事務局の一員として、これまで以上に地域に密着したまちづくりを支援していきます。今後の取り組みについては、UR新虎通りまちづくり事務所や、UR都市機構東日本都市再生本部 Facebook ページ (<https://www.facebook.com/ur.toshi/>) をとおして、随時情報発信をしていく予定です。



【オープンカフェの様子】

<本件に関するお問合せ先>

独立行政法人都市再生機構

東日本都市再生本部 総務部 総務チーム

(電話) 03-5323-0087

東日本都市再生本部 都心業務部 虎ノ門一丁目チーム

(電話) 03-6809-1432

※参考 新虎通りとは

環状2号線の地上部道路に、新しいまちに相応しく、親しみのある愛称名を設定するため、地域の方々を中心とした「環状第二号線（新橋～虎ノ門）地上部道路愛称名選考委員会」において愛称名の選考が行われ、新橋、虎ノ門を結ぶ道路ということが分かりやすく、親しみやすい表現であることから、平成25年5月に地上部道路の愛称名が「新虎通り（しんとらどおり）」と決定されました。

新虎通りは、平成32年度の東京オリンピック時には都心と湾岸部の競技施設を結ぶ中心道路になり、平成31年度にはBRT（バスによる高速輸送システム）の経路としても利用されることが予定されています。

また、東京都が定める「環状第二号線沿道新橋地区街並み再生方針」において、にぎわいと統一感のある街並みの形成、国際競争力を備えた機能の誘致等を目指しており、「東京シャンゼリゼプロジェクト」の第一号に指定される等、東京の顔・東京のシンボルストリートとしての役割が高まっています。

【UR新虎通りまちづくり事務所案内図】





報道関係者各位

2015年11月19日
新虎通りエリアマネジメント協議会
一般社団法人新虎通りエリアマネジメント

「新虎通り」から、新橋・虎ノ門エリアの魅力を世界に向けて発信 「一般社団法人新虎通りエリアマネジメント」を設立

2014年3月に環状第2号線(新橋・虎ノ門間)が開通し、同月に発足した新虎通りエリアマネジメント協議会では、清掃活動やオープンカフェの誘致等の他、「新虎通り」の賑わいを創出すべく、国家戦略特別区域法に基づく歩車道の占用特例の活用を目指し、国家戦略特別区域会議の構成員にもなり、エリアマネジメント活動に取り組んでおります。

この度、新虎通りの歩道部工事完了を見据え、より積極的かつ活発な活動を開始するため、2015年10月30日に一般社団法人新虎通りエリアマネジメント(以下、本法人という)を設立しました。本法人は、任意団体である新虎通りエリアマネジメント協議会の活動を支援してまいります。なお、今年度は、エリアマネジメント・ビジョンの策定や今後のより具体的な活動について検討していく予定です。

新虎通りエリアマネジメント協議会ならびに一般社団法人新虎通りエリアマネジメントは、国際色豊かなイベントの実施や文化・情報の発信、オープンカフェエリアの拡大などを通して、新橋・虎ノ門エリアの魅力を世界に発信し、国際新都心の形成に貢献してまいります。

※「一般社団法人新虎通りエリアマネジメント」の概要は、次頁を参照ください。

設立に寄せて

新橋・虎ノ門エリアは、新虎通りが開通し、国家戦略特区に基づく再開発や新駅が計画される等、今注目を集めるエリアです。「新虎通り」はオリンピック道路とも言われ、東京都のシャンゼリゼロプロジェクトも展開されていますが、開通したばかりで沿道の建替えもこれからの状況です。エリアマネジメントは、街を育むという息の長い取り組みですが、地元の皆様と共にオリンピック道路、シンボルロードに相応しい活動が展開できるよう邁進していく所存です。

一般社団法人新虎通りエリアマネジメント代表理事
小笠原正彦(森ビル株式会社 取締役常務執行役員)

< 本件に関するお問合せ先 >

一般社団法人新虎通りエリアマネジメント事務局
(公益財団法人東京都道路整備保全公社、独立行政法人都市再生機構、森ビル株式会社)

担当: 渡邊、田澤 (森ビル株式会社 広報室内)

TEL: 03-6406-6606 FAX: 03-6406-9306 E-mail: koho@mori.co.jp

別紙

【一般社団法人新虎通りエリアマネジメント概要】

名称：一般社団法人新虎通りエリアマネジメント

所在地：〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目18番7号
電話:03-6809-1434、FAX:03-3433-8681 (UR 新虎通りまちづくり事務所)

設立日：平成27年10月30日

主な事業：① 道路空間の管理及びマネジメント事業
② 清掃活動
③ 道路内の常設店舗の運営事業
④ 広告事業
⑤ イベント事業
⑥ 啓発・啓蒙活動
⑦ PR・広報活動
⑧ 地域関係者及び行政等と本法人間の協議及び合意形成
⑨ 新虎通りエリアマネジメント協議会の事務局運営
⑩ その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

代表理事：小笠原 正彦

社員：キーコーヒー株式会社
特定非営利活動法人 green bird
トラスコ中山株式会社
株式会社同和ライン
株式会社永谷園ホールディングス
森ビル株式会社
安田不動産株式会社
公益財団法人東京都道路整備保全公社
独立行政法人都市再生機構

顧問：小林 重敬 (横浜国立大学 名誉教授)
岸井 隆幸 (日本大学 理工学部 教授)

事務局：公益財団法人東京都道路整備保全公社
独立行政法人都市再生機構
森ビル株式会社

対象区域：新虎通り(環状第二号線(新橋～虎ノ門)地上部道路)及びその沿道の区域